

戦評

大会名		第42回山形県中学校新人バスケットボール大会 決勝大会	
日時		平成25年11月16日(土) 男子・ <u>女子</u> 決勝	
会場		山形県体育館	
対戦結果	チーム名	67 $\left\{ \begin{array}{l} 17-2 \\ 15-12 \\ 23-14 \\ 12-18 \end{array} \right\}$ 46	チーム名
	山形市立第六中学校		鶴岡市立鶴岡第一中学校
<p>両チームハーフマンツースタート。山六#10のジャンプシュートからゲームが動く。山六#4の3P、#8の速攻で残り5分で7-0としたところで、鶴一思わずタイムアウトを取り、立て直しを図る。鶴一#6のシュートでようやく7-2とするが、山六のディフェンスとリバウンドに阻まれ得点が伸びない。逆に山六は#9の3P、#4のショットなど5人がバランスよく得点を重ね17-2で第1ピリオド終了。</p> <p>第2ピリオドも両チームハーフマンツースタート。山六#4の3P、#8、#10の連続得点で、残り6分26-4と山六リード。鶴一前半2回目のタイムアウトを請求。鶴一#6、#4の連続スティールから得点し、残り4分30秒26-10と反撃を開始する。残り3分、28-12としたところで山六1回目のタイムアウト。その後、お互いに得点を重ね32-14で前半を終了した。</p> <p>第3ピリオド、ディフェンスはお互いに変わらず、山六#9の3P、鶴一#4、#6、#14の連続得点で残り6分37-22と山六リード。残り5分、鶴一はオールコートマンツースタートにディフェンスを変更し、追い上げを図る。両チームミスが目立ち、一進一退が続くが鶴一#6のインサイド、#11のバスケットカウントで残り4分41-28と差を詰める。しかし残り3分で山六#9のインターセプトからのシュートが決まり43-28となったところで鶴一タイムアウト。その後、山六が流れを一気につかみ、#9、#5、#10が次々と得点。55-28とリードを広げ第3ピリオド終了。</p> <p>第4ピリオド、お互いディフェンスはそのままでスタート。鶴一は粘り強くプレッシャーをかけ続け、相手のミスを誘い、#6、#14のドライブで加点するが、山六も#5のゴール下とレイアップで追い上げを許さない。残り3分61-38で山六のリードとなったところで鶴一タイムアウト。鶴一は#11、#4の得点で食い下がるが、67-46でタイムアップ。山形第六が初優勝を果たした。</p> <p>鶴一の粘りと山六の終始落ち着いたゲーム運びが光る試合だった。</p>			
記録者	熊谷 圭太		